



歯車



国	籍	スリランカ
職	種	仕上げ
実習実施者		株式会社セントラルシステム
監理団体		公益社団法人アジア産業技術交流協会

ウィクラム アラッチゲー デヌワン ターラカ
WICKRAMA ARACHCHIGE DENUWAN THARAKA

私は日本に来て1年6ヶ月になります。去年の8月に日本で受けたJ L P T. N 3の試験にも合格して、仕事にもすっかりなれて来ました。そんな時、職場の上司から、「デヌワンは本当によくがんばっているね。チームの一員だ。会社の歯車になったね。」と言われました。私は「歯車？ですか？」と聞き返すくと「ギア／gear」という意味だよ。と上司に言われました。そして、「歯車」を辞書で調べその言葉の裏にある本当の意味を気づきました。

私は、「会社の歯車なんだ。」なんだかとても充実感が湧き上がってうれしくなり、その日にSNS（S k y p e）で スリランカの家族に、そのできごとを報告しました。父は、とても喜んでくれ、母は、私の成長にうれしくて涙ぐんでいました。妹は、私のことを誇りに思うと言い、目標にするとまで言ってくれたのです。とても気分の良い一日になりました。

私の歯車は、とても順調ですが、世界の歯車がズレ始めたように感じます。それは、突然発生したコロナウイルスです。世界中でパンデミックになり人々の動きや物の流れが悪くなり、社

会や経済の歯車が狂いだしました。そして、ウクライナ問題もおこり世界的に不安定になっていきました。

私の祖国スリランカにもその影響が広まり、最近の父との会話では、仕事が減り失業者が増え、ガソリンも高騰しエネルギーが不足して人々が困っているというネガティブ発言が多くなってきています。

日本のニュースを見ても良い話を聞くことができません。両親や家族にも動揺があり、私にはどうすることもできません。家族のことを考えると、とてもつらくります。だからこそ少しでも明るい話題を家族に提供して元気づけることをいつも考えています。

私は自分自身に、今の自分に出来ることはなんだろうと問いかけていますが、答えは分かりません。

今年の7月にあるJ L P T. N 2の日本語能力試験を受講するため日曜日に、日本語の先生にSNSで教えていただいています。日本語や文化、そして仕事を一生懸命勉強することで不安や雑念が少しづつへってきています。

私は、自分が出来ることを一生懸命努力して、日本語の語学力や日本の技術を習得し、「会社の歯車、家族の歯車、祖国の歯車」としてがんばりたいという気持ちでいっぱいです。

世界の歯車が元に戻りますように。そして、祖国スリランカと日本の架け橋になれるようにがんばって行こうと思っています。